

戦時中の学校教育

○ポイント

- 戦前の教育
- 戦前の教科書
- 伏見と戦争の関係
- 京都師範学校の役割

(1) 教育の流れ

- 1925.4(大14)「陸軍現役将校学校配属令」による学校教練が始まる。
- 1941.4(昭16)小学校は国民学校に改称、教科を統合再編成した。
- 1943.12(昭18)学徒出陣で入隊が始まる。
- 1945.3.10 東京大空襲。
- 1945.3.18「決戦教育措置要綱」を閣議決定(国民学校初等科以外の授業を4月から1年間停止)。
- 1945.6.23 国民義勇兵役法公布、15～60歳の男子、17～40歳の女子を国民義勇戦闘隊に編成。

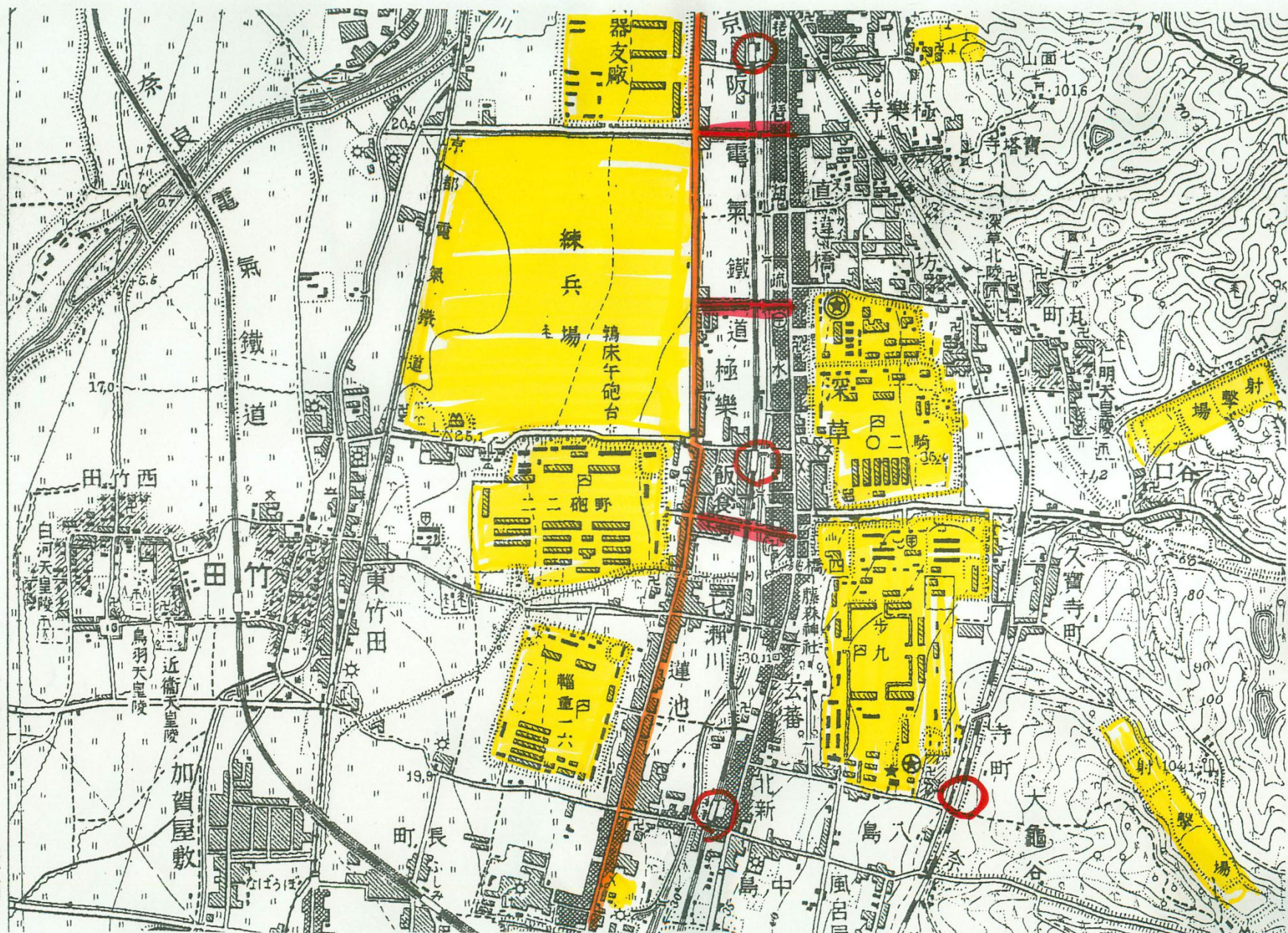
- 1941年に、国民学校令が公布
- 国民学校は、「皇国の道に則りて初等普通教育を施し国民の基礎的錬成をなすこと」が目的とされた。
- 皇国に生まれたことを喜び、皇国の使命を自覚させる教育が行われることになった。
- 1943年に師範教育令が公布:「皇国の道に則りて国民学校教員たるべき者の錬成を為す」

- 1943年9月に繰り上げ卒業した京都師範学校学生132名中60名が学徒動員兵で軍隊入隊
- 1945年5月に長岡校長の令達：
 - －付添う教官が持つべき心得「生徒の付添教官は、生徒の死命を握る重大なる責任を担う者として深く敬意を払うなり。ゆえに教官は、一言一行といえども生徒の信頼を失うがごときこと無きよう。否、教官の下には莞爾[にっこり]として死につくだけの信頼感を持ちいるよう細心の配慮ありたし（昭20.5.29）」

- 「教育勅語」が1890年に発布されて以降、国民教育を行うために教科書は天皇への忠義を教えた。
- 1941年に発刊された第5期国定教科書
- 戦争遂行のために児童にも死に方を教える。天皇や国のために命を捨てよとか、いかに死ぬかを説く教材が多くなる。

(2) 京都・伏見の戦争

- 戦前の教育
 - 平和と戦争遺跡
 - 伏見はかつての軍事都市(軍都伏見)
 - 戦争と地域社会の関係
- (資料: パンフ「師範学校と京都・伏見の戦争」)



師団街道と第一軍道、第二軍道、第三軍道

表1 陸軍施設などの機能的連関

機能	施設など
組織の頭脳	第十六師団司令部、歩兵第九連隊区司令部、第十九旅団司令部
手足の働き	歩兵第九連隊、騎兵第二十連隊、野砲兵第二十二連隊、輜重(しちょう)兵第十六大隊
必要資材の調達	京都兵器支廠
訓練する場所	深草練兵場、射撃場
軍隊の移動経路	師団街道、第一軍道、第二軍道、第三軍道、師団橋、師団前駅
病気やけがの治療	京都衛戍(えいじゅ)病院(陸軍病院)
兵士の規律保持	京都憲兵隊、衛戍(えいじゅ)監獄
殉職者の顕彰	陸軍墓地



2009/12/10











表2 戦前の教科書

表1 国民学校(1941～1947)の授業科目

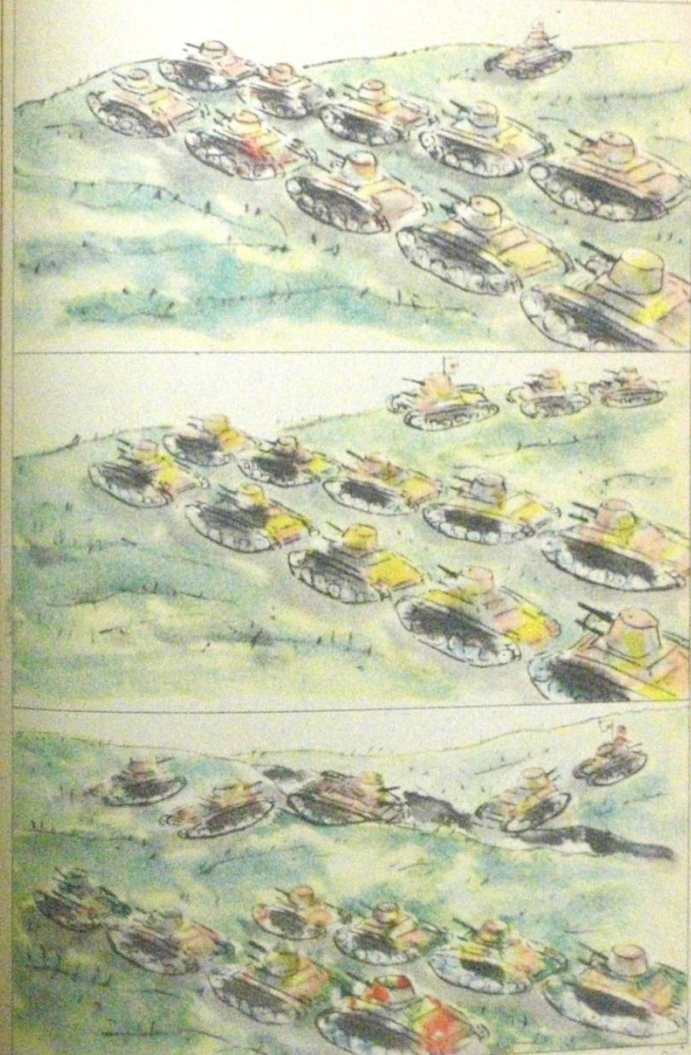
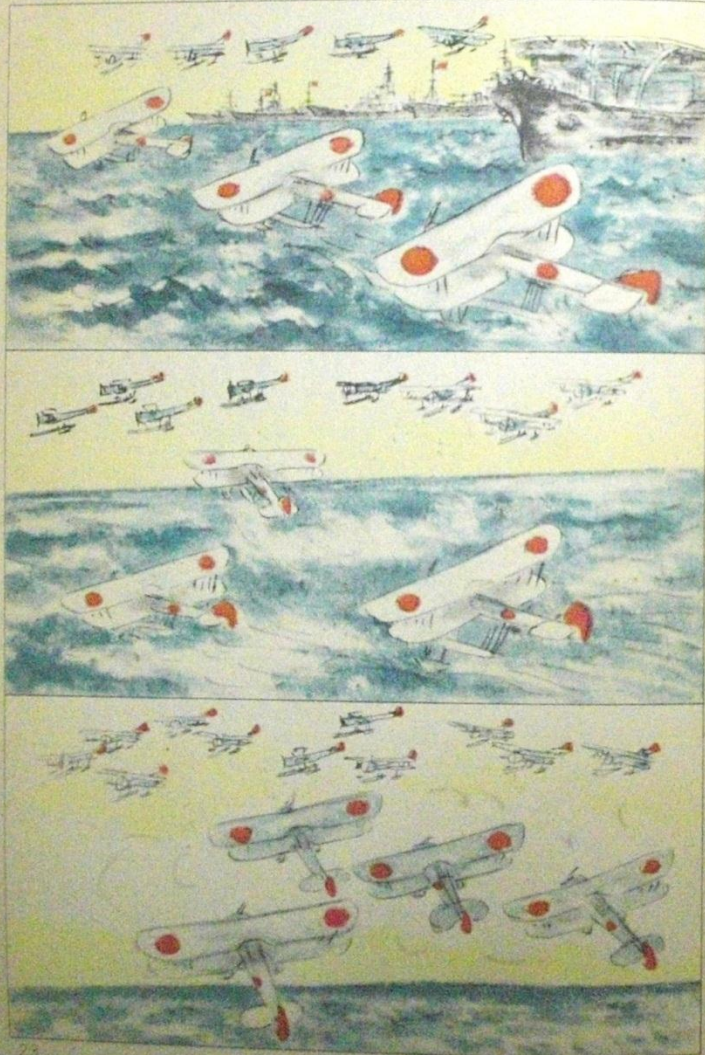
	教科	科目
初等科・ 高等科 共通	国民科	修身、国語、国史および地理
	理数科	算数および理科
	鍛錬科	体操および武道(女子は武道を欠くことも可)
	芸能科	音楽、習字、図画および工作(注)
高等科 のみ	実業科	農業、鉱業、商業または水産
		外国語その他必要な科目

- 戦前の小学校の教師
- 「訓導」
- 使用教科書
 - 1933～1940
第4期国定教科書(例:「サクラ」読本)1933年
 - 1941～1947
第5期国定教科書(例:『ヨミカタ』・『コトバノオケイコ』・『初等科国語』他)1941年

ワークショップ

- 「戦時中の教科書を用いた模擬授業」 2:10-3:00(50分)
- ①算数(カズノホナー 1年生用)
- ②国語(ヨミカタニ 1年生用)
- ③修身(ヨイコドモ上 1年生用)
- ④図画(エノホン四 2年生用)
- ⑤芸能科習字(初等科習字三 5年生用)
- ⑥音楽(ウタノホン上 1年生用)

①算数(カズノホナー 国民学校初等科1年生用)



②国語(ヨミカタニ 国民学校初等科1年生用)

十六 兵タイゴッコ

五十八

十六 兵タイゴッコ

勇サンハ、オモチャノ テツパウヲ 持ッテ、
「ボクハ ホ兵 ダヨ。」
トイヒマシタ。



正男サンハ、竹馬ニノッテ、
「ボクハ キ兵 ダヨ。」
トイヒマシタ。

太郎サンハ、竹ノツツヲ 持ッテ、



十六 兵タイゴッコ

五十九

「ボクハ ハウ兵 ダヨ。」

トイヒマシタ。

太郎サンノ 弟ノ 次郎サンハ、小サイ シヤベ
ルヲ 持ッテ、

「ボクハ エ兵 ダヨ。」

トイヒマシタ。

勇サンノ 弟ノ 正次サンハ、三リンシヤニノ
ツテ、

「ボクハ センシヤ兵 ダヨ。」

トイヒマシタ。



ユリ子サンノ 弟ノ 秋男サンハ、ヲリガミノ
グライダーヲ 持ッテ、

「ボクハ カウクウ兵ダヨ。」

トイヒマシタ。

花子サンノ 弟ノ 一郎サンハ、オモチャノ
ドウシヤヲ 持ッテ、

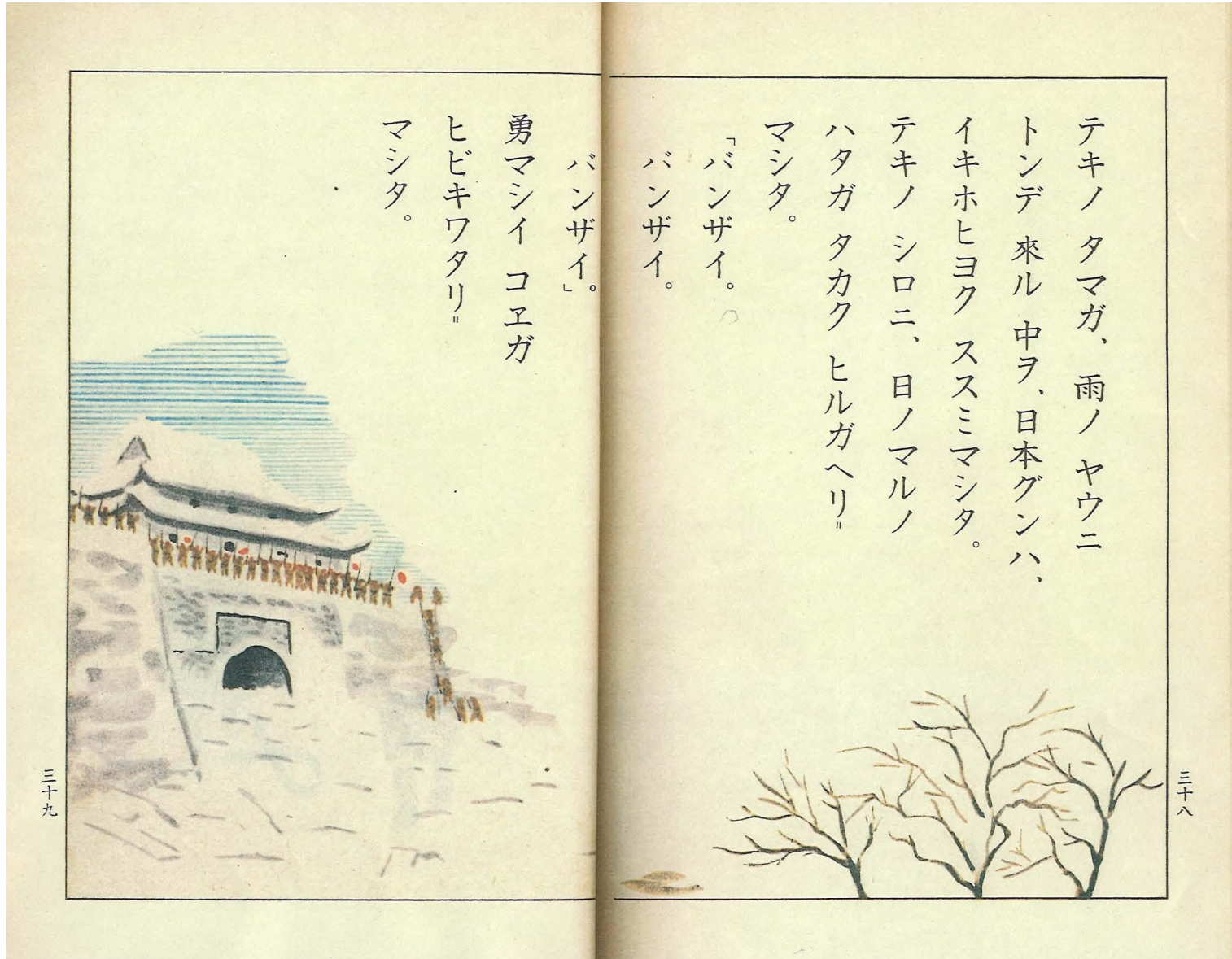


「ボクハ シチョウ兵ダヨ。」
トイヒマシタ。

花子サント ユリ子サンハ、
「私タチハ カンゴフニナリマセウ。」



③修身(ヨイコドモ上 国民学校初等科1年生用)



④図画(エノホン四 国民学校初等科2年生用)



⑤ 芸能科習字 (初等科習字三 国民学校初等科5年生用)

何のために軍には
出で候ぞ一命を捨て
君の御恩に報ゆる
ためには候はずや

出典:『水兵の母』

⑥音楽(ウタノホン上 国民学校初等科1年生用)

皇 國 の 守

正 山 詞
修 澤 曲
三 本 和
藏 吉 聲



き た れ や き た れ や い ざ き た れ



み く に を ま も れ や も ろ と も に



よ せ く る て き は お ほ く と も



お そ る る な か れ お そ る る な



し す と も し り ぞ く こ と な か れ



み く に の た め な り き み の た め